

# 令和4年度地域運動部活動推進事業

## 休日の部活動の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書

自治体名	浜松市 担当課：学校教育部 指導課      電話番号：053-457-2411
------	---

### 1. 事業の概要について

#### 1.1 基本情報（令和4年度4月末時点）

① 中学校数	49	② 生徒数	20,294人	③ 部活動数	634部活
--------	----	-------	---------	--------	-------

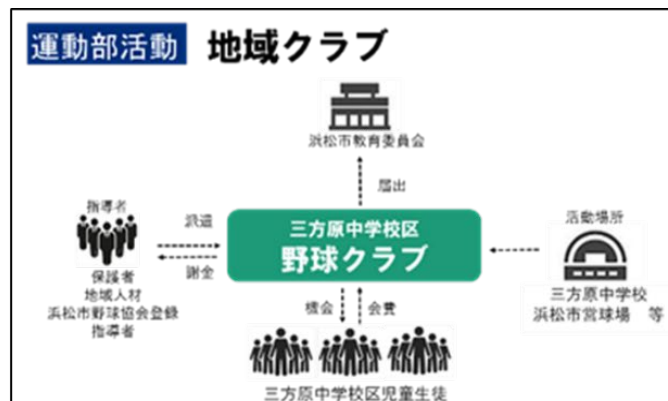
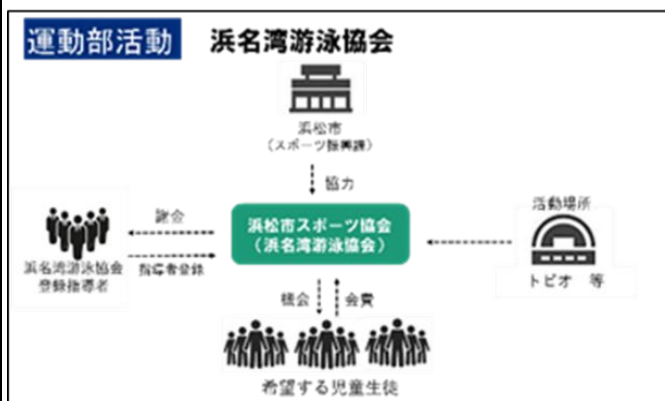
#### 1.2 地域における現状・課題

- ・ 部活動を学校教育の一環として捉え、教育課程との関連を図りながら取り組むことによって、これまで大きな成果を上げてきた。しかし、部活動指導に負担を感じる教員がいる。また、生徒数が減少している中、部活動数はほとんど変わっていないため、単独チームでの活動自体が難しくなっている学校も増えてきている。
- ・ 運営団体・実施主体の確保、指導者の確保、学校施設利用の可否、大会参加の規定、受益者負担の有無

#### 1.3 実践研究における取組目標

- ・ 拠点校において、休日の部活動を「地域クラブ活動」として運営できるような仕組みを構築する。
- ・ 運営主体を、地域団体である「地域クラブ」と「スポーツ協会（加盟団体）」が担う。
- ・ 指導者を地域人材と協会に登録している指導者が担う。
- ・ 月2回程度活動が実施できるように計画を立てる。

#### 1.4 実践研究の運営体制



### 2. 地域連携や地域移行の推進に向けた体制整備の取組について

- ・ 有識者や保護者・地域・学校・中学校体育連盟（以下「中体連」という。）・中学校文化連盟（以下「中文連」という。）・スポーツ関係団体・学校教育部・市民部（文化振興担当）などの代表で構成される浜松市地域部活動検討委員会を令和3年7月に設置し、令和4年5月には文化関係団体を加え、本市における休日の部活動の地域移行について検討を進めてきた。検討を進めるに当たっては、モデル校を設け、本市の生徒や保護者、教師等にとって、持続可能な活動となるよう運営団体・実施主体や指導者、活動場所、大会、費用等の多岐にわたる内容について検討を進めた。また、休日の部活動の地域移行に関する運営方針（案）の策定を目指し協議した。

### 3. 実践研究校における取組について

#### 3.1 実践研究校情報

① 実践研究校数	域内全49中学校のうち、野球で1校、水泳で3校が実践研究に参加
② 実践研究に取り組んだ部活動数	野球1部活、水泳3部活
③ 種目	野球、水泳

《主な取組例（１）》…浜松市立三方原中学校

① 運営主体	三方原中学校区野球クラブ		
② 種目	野球	④ 参加者数	38人
④ 活動日	土曜日	⑤ 活動場所	三方原中学校グラウンド、他
⑦ 指導者人数	1人	⑧ 謝金単価	1人あたり1,600円/時間
⑨ 指導者属性	保護者会代表		
⑩ 参加会費の有無・金額	参加会費無し		

《主な取組例（２）》…浜松市立江西中学校

① 運営主体	浜名湾游泳協会		
② 種目	水泳	④ 参加者数	16人
④ 活動日	土曜日	⑤ 活動場所	古橋廣之進記念浜松市総合水泳場 ToBiO
⑦ 指導者人数	1人	⑧ 謝金単価	1人あたり1,600円/時間
⑨ 指導者属性	浜名湾游泳協会に登録する協会指導者		
⑩ 参加会費の有無・金額	参加会費有り（1人あたり：100円/回）		

3.2 参加者の声（生徒、保護者、教師、指導者等）

【生徒】

【保護者】

質問内容	浜名湾游泳協会	三方原野球クラブ
1 活動内容	満足 97%	満足 97%
	不満 3%	不満 3%
2 適切な活動時間	1～2時間 79%	3時間以上 66%
	2～3時間 11%	2～3時間 26%
	1時間以内 10%	1～2時間 6%
3 地域部活動に求めるもの	・体力、技術向上 ・自ら目標に挑戦する気持ち	・体力、技術向上 ・その種目に楽しく取り組める気持ち
4 地域部活動の参加が自由に選べるとしたらどの活動を選ぶか	平日と違う活動 58%	平日と違う活動 49%
	平日と同じ活動 39%	平日と同じ活動 40%
	参加しない 3%	参加しない 11%

質問内容	浜名湾游泳協会	三方原野球クラブ
1 活動内容	満足 100%	満足 92%
	不満 0%	不満 6%
2 適切な活動時間	1～2時間 54%	3時間以上 55%
	2～3時間 44%	2～3時間 3%
	1時間以内 2%	1～2時間 42%
3 地域部活動に求めるもの	・体力、技術向上 ・その種目に楽しく取り組める気持ち	・仲間や居場所 ・その種目に楽しく取り組める気持ち
4 地域部活動にかかる費用は誰が負担すべきか	生徒、保護者 62%	生徒、保護者 41%
	学校 15%	学校 38%
	地域（市） 23%	地域（市） 21%

質問内容	浜名湾游泳協会	三方原野球クラブ
5 受益者負担となったら参加するか	する 58%	する 65%
	しない 3%	しない 0%
	分からない 39%	分からない 35%
6 適当だと思う負担額	1000円未満 25%	1000～2000円未満 44%
	1000～2000円未満 25%	1000円未満 16%
	2000～3000円未満 17%	2000～3000円未満 6%
		3000～4000円未満 9%
		金額は問わず、他 25%

【指導者】

【成果と課題】

質問内容	浜名湾游泳協会	三方原野球クラブ
1 活動内容	とても満足	とても満足
2 適切な活動時間	1～2程度	2～3時間
3 地域部活動に求めるもの	・自ら目標に挑戦する気持ち ・その種目に楽しく取り組む気持ち	・体力、技術向上 ・勝利や結果 ・礼儀や挨拶
4 地域部活動にかかる費用はだれが負担すべきか	地域（市）	地域（市）
5 今後指導者として活動したいか	はい	はい

	浜名湾游泳協会	三方原野球クラブ
成果	協会が主体となり活動の場と指導者を確保することで、生徒が主体的に競技に取り組むことができ、同時に水泳競技の普及にもつながった。	練習試合を円滑に行うことができた。
課題	保護者は、受益者負担に一定の理解は示しているが、高額にならないこと、管理や使途を事前に示してほしい等の声があった。	指導者自身の子供が卒業した場合、指導者としては続けようと思わないという意見があった。 費用の管理や使途についての意見や考えが様々である。

3.3 各実践研究校での取組を通じて挙げた課題や解決方法、取組において特に工夫した点

【野球】

- ・ 保護者が指導者として携わっているため、自分の子供が卒業すれば指導者を続けることが難しいと感じている。その年の保護者により運営や指導が大きく異なることが考えられる。このことから、持続可能な指導者の確保が課題となる。

【水泳】

- ・ 受益者負担に対する保護者の理解は一定程度進んでいる。しかし、高額になることには不安を感じている。また、会費の管理体制や使途を事前に示してほしいなどの声がある。

## 4. 実践研究の成果と今後の課題

### 4.1 実践研究での検証から得た成果

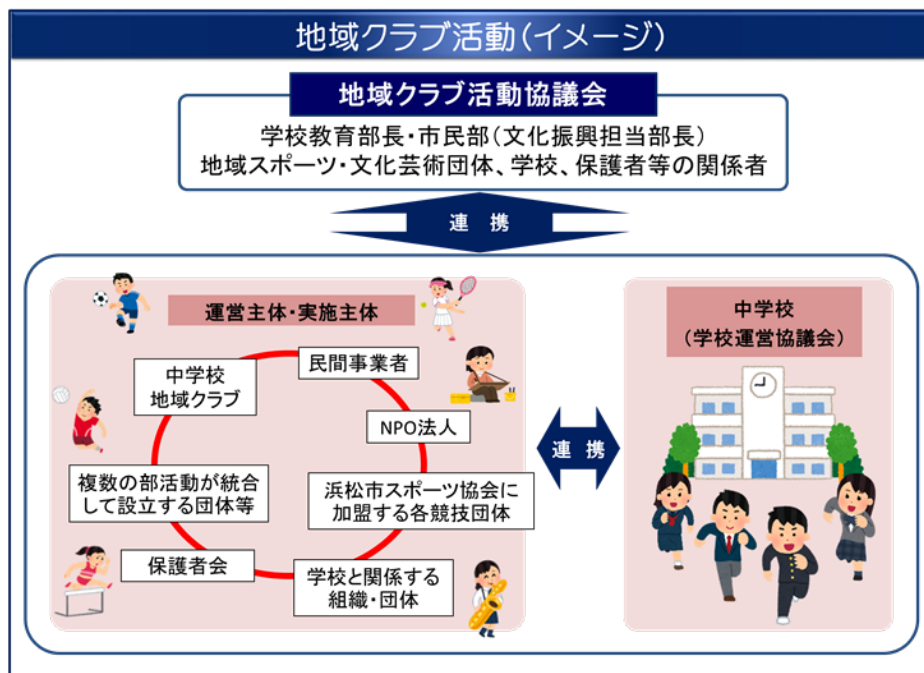
#### 【水泳】

浜名湾游泳協会が運営主体・実施主体となり、活動をすることができた。また、今後も協会登録指導者を確保することができる。

#### 【野球】

三方原中学校野球クラブについては、保護者が運営主体となり、練習試合や練習を行うことができた。学校内施設での活動が中心だったが、学校外施設での活動やそのための移動も可能であった。

### 4.2 地域移行における今後の方策、来年度以降のロードマップ等



#### スケジュール

- 令和8年度9月を目標に地域クラブ活動への移行が進められるように、令和5年度から令和8年度8月までを改革推進期間とする。地域の実情等に応じてできるところから地域移行を進めていく。